復旧・復興の進捗状況

～共に立ち上がろう　次代につなぐ新たな丸森（まち）づくり～

令和8年1月

丸　森　町

目次

１．　令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況（Ｐ１）

２－１．事業の進捗状況（町ハード事業）（Ｐ２）

２－２．事業の進捗状況（国ハード事業）（Ｐ３～４）

２－３．事業の進捗状況（県ハード事業）（Ｐ５）

３．　事業の進捗状況（ソフト事業）　（Ｐ６）

４．　新たなまちづくり関連事業　（Ｐ７～９）

1. 令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況

1．令和元年東日本台風の概要

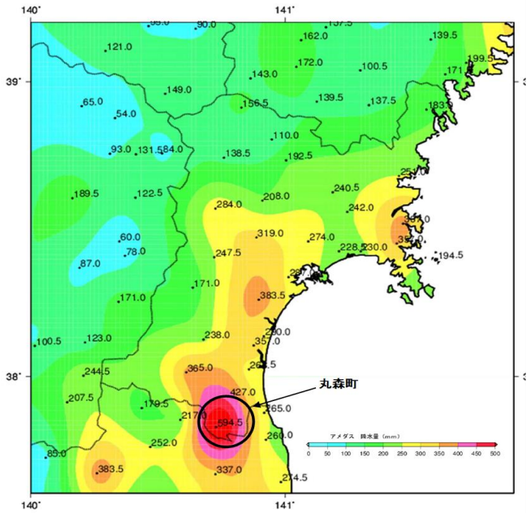
（1） 県内の降水量

表１　各地点の期間降水量（期間：令和元年10月11日午後３時～10月13日午前９時）

観測地点	市町村	降水量(mm)
筆甫	**丸森町**	**594.5**
丸森	**丸森町**	**427.0**
仙台	仙台市	383.5
雄勝	石巻市	367.0
白石	白石市	365.0
女川	女川町	357.0
岩沼	岩沼市	357.0
大衡	大衡村	319.0
名取	名取市	290.0
塩釜	塩竈市	287.0

出典：「宮城県災害気象資料」（令和元年10月17日　仙台管区気象台）から上位10地点を抜粋

図１宮城県内の期間降水量分布図



出典：「宮城県災害気象資料」（令和元年10月17日　仙台管区気象台）を基に丸森町作成

（2） 丸森町内の降水量及び河川の水位

表２　町内各観測所の雨量および河川の水位(令和元年10月12日～10月13日)

観測所	総雨量（mm）	最大時間雨量（mm）	最大時間雨量記録日時
丸森	427	60	10月12日午後11時
内川	314	54	10月12日午後10時（以降破損により欠測）
笠松	560	78	10月12日午後10時
筆甫	594	74	10月12日午後８時
大内	612	77	10月12日午後10時
大張	481	55	10月12日午後10時

河川名	観測所	最高水位（m）	降り始めからの上昇（m）	最高水位記録日時
阿武隈川	丸森	23.44	8.56	10月13日午前５時
内川	内川	—	8.71	浸水により欠測 (10月12日午後９時に9.84mを記録)
雉子尾川	山居	7.11	6.74	10月12日午後11時20分

出典：丸森町資料

2．主な被害の状況

（1） 人的被害

死者	10人	災害関連死	1人	行方不明者	1人	救助件数	50件 97人

（2） 家屋被害

表３　地区別の住家被害件数　（単位：件）

地区		丸森	金山	筆甫	大内	小斎	舘矢間	大張	耕野	合計
被災区分	全壊	70	4	7	7	4	2	3	4	101
	大規模半壊	132	30	7	4	25	1	4	2	205
	半壊	240	165	26	36	11	7	15	14	514
	準半壊	6	1	0	1	0	3	0	0	11
	一部損壊	77	28	16	38	9	46	13	10	237
計		525	228	56	86	49	59	35	30	1,068

出典：丸森町資料（令和７年12月31日現在）

（3） 施設及び産業関連被害

表４　施設及び産業関連の被害状況

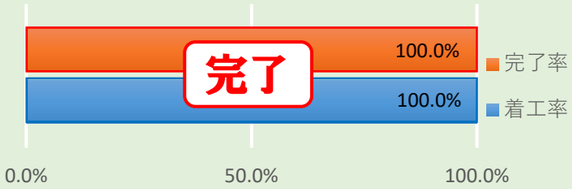
施設名等			個所数	金額（千円）
公共土木施設			683	12,553,000
	土木施設	道路	341	6,428,300
		河川	338	4,764,700
		橋梁	3	260,000
	都市施設	公園	0	0
		雨水ポンプ場	1	1,100,000
農林業施設			2,216	24,678,846
	農業用施設	農地	786	8,830,100
		水路	676	8,627,300
		農道	470	2,779,046
		頭首工等	108	1,850,100
	林業用施設	林道	155	2,204,000
	揚排水機場		21	388,300
公共下水施設			3	51,000
農業集落排水施設			2	350,000
小計			**2,904**	**37,632,846**
行政施設、学校教育施設、公営住宅ほか				2,402,784
農作物（364ha）、農業用機械等				1,145,440
商工業関係				6,100,570
合計				**47,281,640**

出典：丸森町資料（令和７年12月31日現在）

2－1. 事業の進捗状況（町ハード事業）

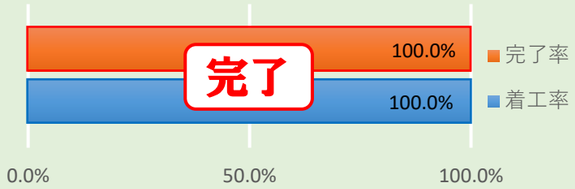
R7.12.31 現在 ※前回(R7.8.31)からの増減をカッコ書きで表示

道路・橋梁（町管理）



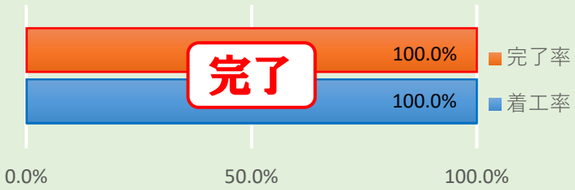
工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
247件	247件	247件
完了年度	着工率	完了率
令和6年度	100.0%	100.0%

農業施設（農道含む）



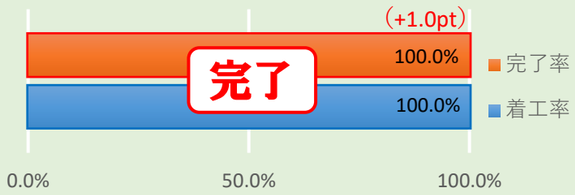
工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
332件	332件	332件
完了年度	着工率	完了率
令和6年度	100.0%	100.0%

河川（町管理）



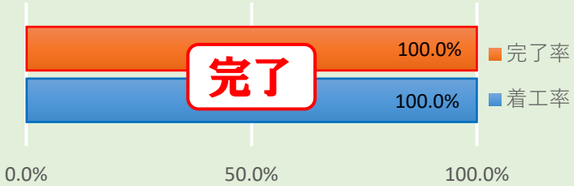
工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
153件	153件	153件
完了年度	着工率	完了率
令和6年度	100.0%	100.0%

林道



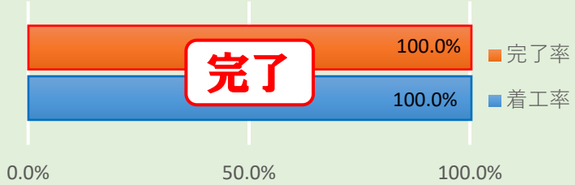
工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
97件	97件	97件(+1)
完了年度	着工率	完了率
令和7年度	100.0%	100.0%

農地



工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
274件	274件	274件
完了年度	着工率	完了率
令和6年度	100.0%	100.0%

山地



工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
17件	17件	17件
完了年度	着工率	完了率
令和3年度	100.0%	100.0%

町道西風沢線工事完了後の様子（大張地区）

耕野地区坂下川工事完了後の様子（耕野地区）

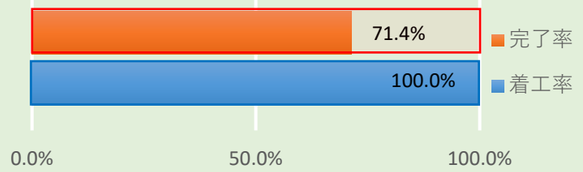
林道鷲の平線工事完了後の様子（筆甫地区）

2－2. 事業の進捗状況（国ハード事業）

R7.12.31 現在　※前回(R7.8.31)からの増減をカッコ書きで表示

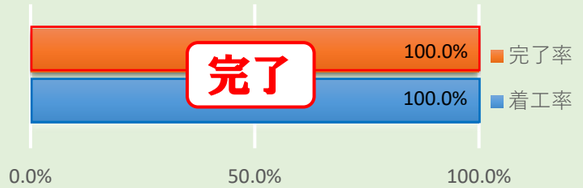
内川　（護岸復旧、堤防機能強化等）

※河川の原形復旧は既に完了しており、機能強化工事等を含む完了率を示している。



工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
14件	14件	10件
完了予定年度	着工率	完了率
令和7年度予算	100.0%	71.4%

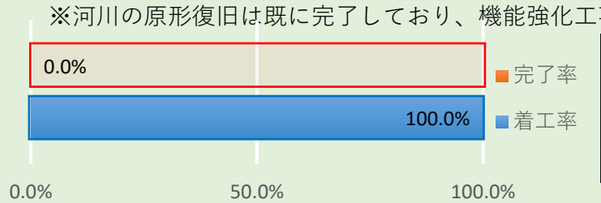
内川　（堰改築）



計画施設数	着工施設数	完了施設数
2件	2件	2件
完了年度	着工率	完了率
令和7年度	100.0%	100.0%

五福谷川　（護岸復旧、堤防機能強化等）

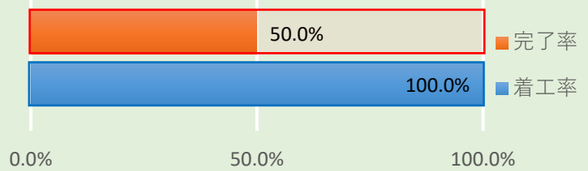
※河川の原形復旧は既に完了しており、機能強化工事等を含む完了率を示している。



工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
2件	2件	0件
完了予定年度	着工率	完了率
令和7年度予算	100.0%	0.0%

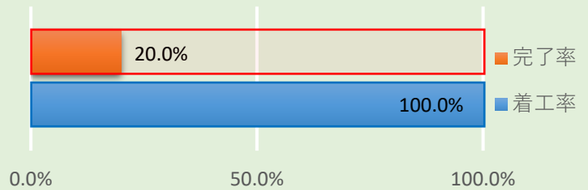
新川　（護岸復旧、堤防機能強化等）

※河川の原形復旧は既に完了しており、機能強化工事等を含む完了率を示している。



工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
2件	2件	1件
完了予定年度	着工率	完了率
令和7年度予算	100.0%	50.0%

橋梁工事（内川・新川・五福谷川）



工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
5件	5件	1件
完了予定年度	着工率	完了率
令和7年度予算	100.0%	20.0%

内川築堤工事の様子（字中平北）

内川築堤工事の様子（字中平西）

内川築堤工事の様子（字稲葉）

内川築堤工事の様子（字下矢田）

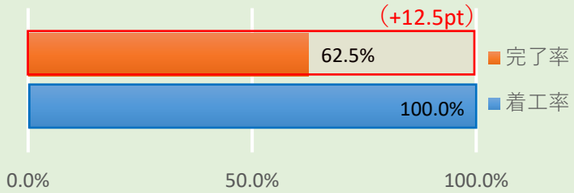
五福谷川樋管工事の様子（字塚田）

新川築堤工事の様子（字飯泉）

2－2. 事業の進捗状況（国ハード事業）

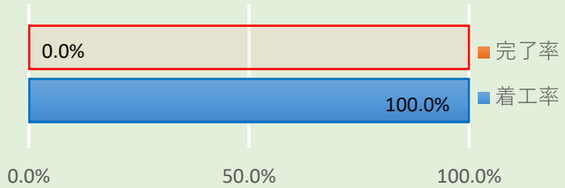
R7.12.31 現在 ※前回(R7.8.31)からの増減をカッコ書きで表示

砂防堰堤工（新築）



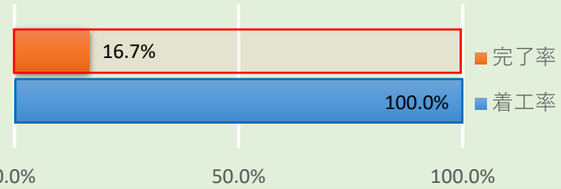
計画施設数	着工施設数	完了施設数
8箇所	8件	5件 (+1)
完了予定年度	着工率	完了率
令和8年度予算	100.0%	62.5%

遊砂地工



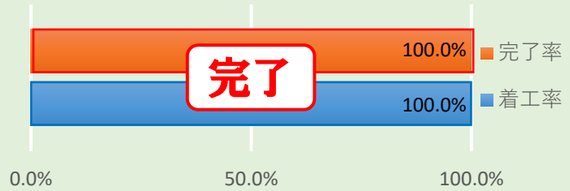
計画施設数	着工施設数	完了施設数
3件	3件	0件
完了予定年度	着工率	完了率
令和8年度予算	100.0%	0.0%

砂防堰堤工（改築）



計画施設数	着工施設数	完了施設数
6件	6件	1件
完了予定年度	着工率	完了率
令和8年度予算	100.0%	16.7%

治山事業（国有林野内）



工事件数	着工件数	完了件数
14件	14件	14件
完了年度	着工率	完了率
令和5年度	100.0%	100.0%

五福谷川遊砂地工事（新築）の様子

内川遊砂地工事（新築）の様子

鷲の平砂防堰堤ほか工事（新築）の様子
（字薄平）

川下三砂防堰堤工事（新築）の様子
（字原場）

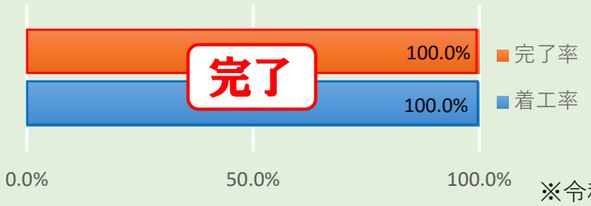
砂防施設の整備イメージ

完了した国ハード事業		
事業名	箇所数等	完了年度
国道349号　現道復旧	36件	令和2年度
床固工(内川・五福谷川・新川)	3件	令和2年度
治山事業（国有林野内）	14件	令和5年度
砂防堰堤工(改築)（新川）	1件	令和5年度
砂防堰堤工(新築)（新川）	1件	令和6年度
堰改築（内川）	2件	令和6年度
砂防堰堤工(新築)(五福谷川)	1件	令和7年度

2－3. 事業の進捗状況（県ハード事業）

R7.12.31 現在　※前回（R7.8.31）からの増減をカッコ書きで表示

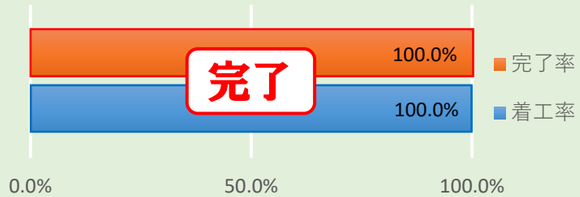
阿武隈川流域左右岸（土砂崩れ防止工事）



工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
15件	15件	15件
完了年度	着工率	完了率
令和5年度	100.0%	100.0%

※令和４年３月末時点で全箇所の堰堤は完成。
引き続き流路工および管理用道路整備を進める。

農地（施設含む）



工事件数	着工件数	完了件数
10件	10件	10件
完了年度	着工率	完了率
令和5年度	100.0%	100.0%

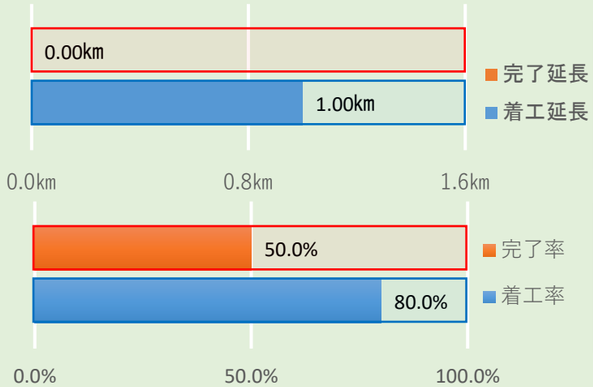
工事件数内訳：農地6件、頭首工3件、橋梁等1件

農地復旧地区（6件）

工事実施地区名	竹谷・柳	銀杏・五福谷	矢田	羽入	中通	大内	計
着工面積	38.1㌶	13.1㌶	11.6㌶	11.5㌶	13.4㌶	11.0㌶	98.7㌶
完了面積	38.1㌶	13.1㌶	11.6㌶	11.5㌶	13.4㌶	11.0㌶	98.7㌶
完了状況	済	済	済	済	済	済	済

※令和4年度全箇所完了

雑子尾川（河川改修　機能強化）



河川改修

施工延長	着工延長	完了延長
1.6km	1.00km（+0.25）	0.0km
完了予定年度	着工率	完了率
令和9年度	62.5%（+15.6）	0.0%

橋梁・排水樋門工事

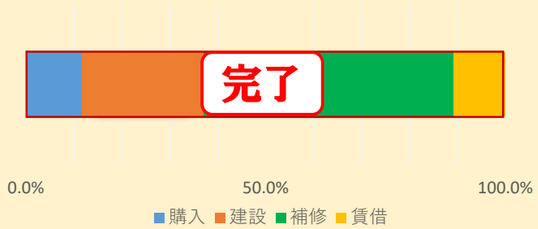
工事箇所数	着工箇所数	完了箇所数
10件	8件（+2）	5件（+1）
完了予定年度	着工率	完了率
令和9年度	80.0%(+20)	50.0%(+10)

沢田揚水機場改築工事　完成

完了した県ハード事業		
事業名	箇所数等	完了年度
平松梁川線(復旧)	4件	令和2年度
金山新地停車場線(復旧)	1件	令和2年度
相馬大内線(復旧)	1件	令和2年度
伊手川(復旧)、雑子尾川(復旧)	20件	令和3年度
宇多川(復旧)、小田川(復旧)	12件	令和3年度
角田大内線(復旧)、越河角田線(復旧)	9件	令和3年度
川前白石線(復旧)、白石丸森線(復旧)	6 件	令和3年度
林地(復旧)	13件	令和3年度
町道古田峠線(町からの受託)	7件	令和4年度
丸森霊山線(復旧)、丸森梁川線(復旧)	25件	令和4年度
丸森梁川線（2車線化）	1.8km	令和4年度
阿武隈川流域左右岸（土砂崩れ防止工事）	15件	令和５年度
農地（施設含む）	10件	令和５年度

3. 事業の進捗状況（ソフト事業）　R6.3.31 事業完了

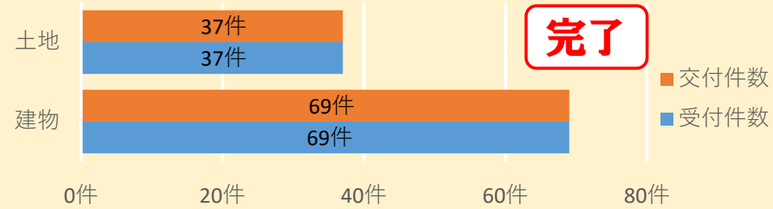
生活再建加算支援金（国）



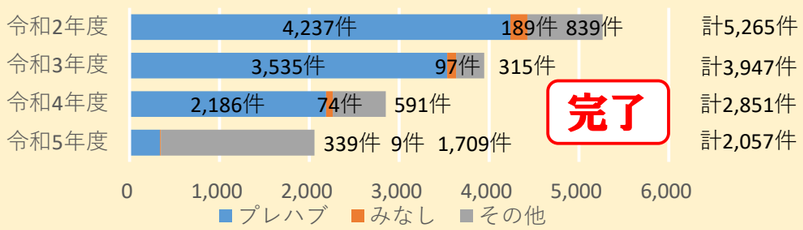
支給済 281世帯
対象世帯 281世帯
加算支援金支給済合計割合 100.0%

内訳	区分				支給済計
	購入	建設	補修	賃借	
	33世帯	71世帯	147世帯	30世帯	281世帯

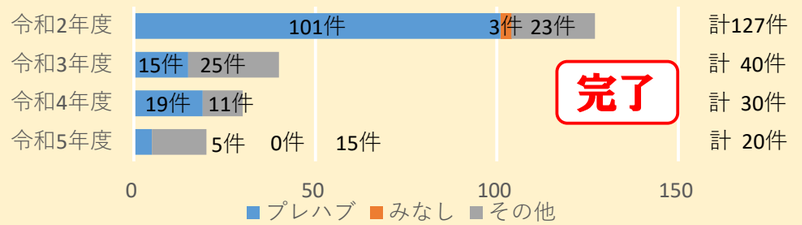
住宅再建促進事業補助金(町)



被災者への生活支援相談員訪問件数

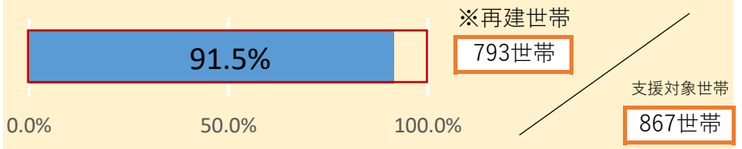


被災者への保健師訪問件数



※今後は通常の保健活動の中で支援していく。

被災者の生活再建状況(在宅被災者含む)

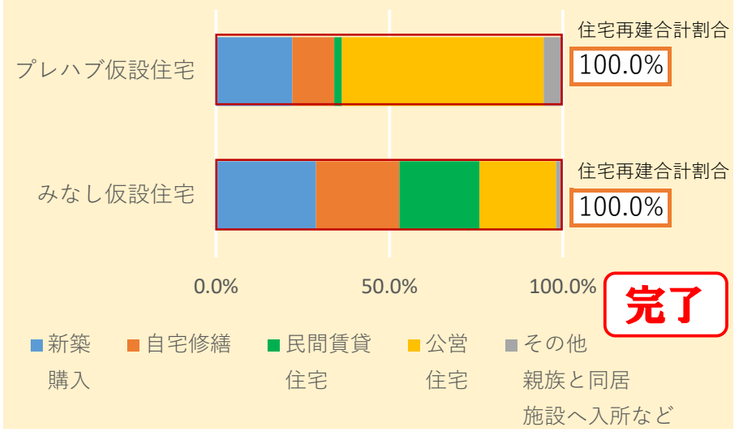


※再建世帯 793世帯
支援対象世帯 867世帯

丸森町では、住宅の再建だけでなく、下記の5項目において全て再建済と判定された方を再建者数としています。
①制度の利用
②住環境
③被災者本人の主観（ヒアリング結果）
④生活支援相談員による客観的視点
⑤地域関係者の客観的視点
※再建済世帯のうち、時間の経過とともに課題が表出した世帯についても見守り・相談支援を継続しています。

残りの未再建世帯については各関係部署等で引続き被災者に寄り添い、生活再建につながる支援を行っていく。

仮設住宅入居者の住宅等再建状況



内訳	現入居＋住宅再建済	区分					住宅再建計
		新築購入	修繕等	民間賃貸住宅	公営住宅	その他 親族と同居 施設へ入所等	
プレハブ	182件	40件	22件	4件	106件	10件	182件 うち町内162件 町外 20件
みなし	104件	30件	25件	24件	23件	2件	104件 うち町内74件 町外30件

※修繕等には道路等の復旧により自宅へ戻った者を含む。

完了したソフト事業

事業名	件数等	完了年度
生活再建基礎支援金	520世帯	令和３年度
生活再建加算支援金	281世帯	令和５年度
災害見舞金（町）	1,098世帯	令和２年度
災害ごみ処理・運搬事業	26,300ｔ	令和２年度
家屋解体事業（公費・自費）	280件	令和２年度
民有地堆積土砂撤去事業	212件	令和２年度
住宅地崩落土砂撤去等事業補助金	45件	令和2年度
応急修理制度	337件	令和2年度
住宅再建促進事業補助金（土地）	37件	令和５年度
住宅再建促進事業補助金（建物）	69件	令和５年度
被災者への生活支援相談員訪問件数	14,120件（R2~R5累計）	令和５年度
被災者への保健師訪問件数	217件（R2~R6累計）	令和５年度
被災事業者向け補助金（持続化補助金）	42事業者 58,098千円	令和２年度
被災事業者向け補助金（グループ補助金）	19事業者 656,886千円	令和２年度

4. 新たなまちづくり関連事業

R7.12.31 現在　※前回(R7.8.31)からの増減をカッコ書きで表示

内水氾濫対策

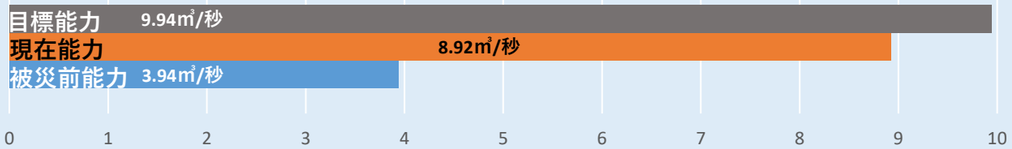
〇令和元年東日本台風の降雨に伴い、内水浸水により雨水ポンプが機能停止し、町中心市街地の床上・床下浸水が428戸となる甚大な被害が発生した。

〇町の復旧・復興計画では、内水氾濫対策として、雨水ポンプ場新設・雨水ポンプ増設、直接放流管整備などを行い、令和元年東日本台風と同規模の降雨に対して床上・床下浸水被害の軽減を図る。

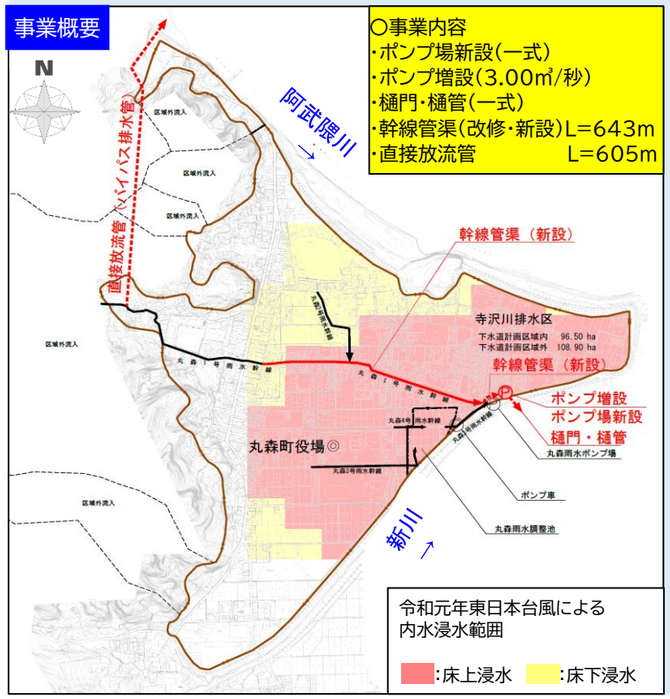
種別	被災前能力	目標能力	現在能力	達成度	完了予定年度
（修繕）既設雨水ポンプ場	2.94	2.94	2.94	100.0%	令和3年度
（新設）仮設ポンプ※	0.00	(1.98)	1.98	100.0%	令和2年度
（新設）新設雨水ポンプ場	0.00	3.00	3.00	100.0%	令和7年度
（新設）直接放流管	0.00	3.00	0.00	0.0%	令和7年度
（修繕）町ポンプ車	0.50	0.50	0.50	100.0%	令和2年度
（新設）可搬排水ポンプ	0.50	0.50	0.50	100.0%	令和3年度
計	3.94㎥/秒	9.94㎥/秒	8.92㎥/秒	89.7%	

※仮設ポンプは令和7年度に撤去するため、目標能力に含まない。

※令和6年度までの間、国土交通省ポンプ車（3.00㎥/秒）を随時要請することで排水量を補う。



事業概要



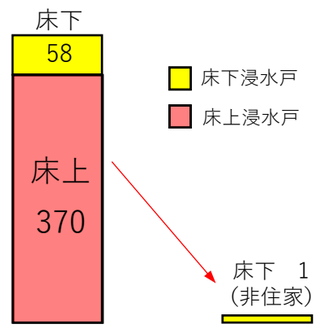
事業の効果

令和元年東日本台風の降雨と同規模の内水浸水に対して、床上・床下浸水被害の軽減を図る。

＜被害軽減効果＞

床上浸水戸数　３７０戸 → ０戸

床下浸水戸数　５８戸 → １戸（非住家）

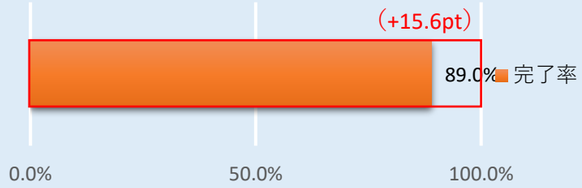


内水氾濫対策

新設雨水ポンプ場

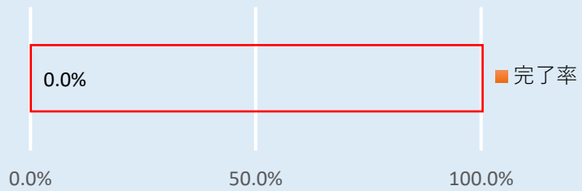
着工年度	完了年度	完了率
令和3年度	令和7年度	100.0%

雨水排水直接放流管



着工年度	完了予定年度	完了率
令和5年度	令和7年度	89.0%

寺沢川雨水幹線整備



着工年度	完了予定年度	完了率
令和6年度	令和8年度	0.0%

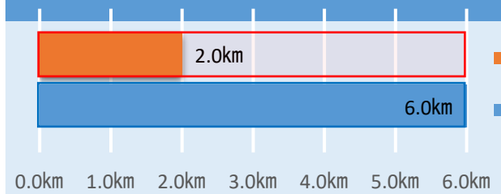
新設雨水ポンプ場建屋の様子

新設雨水ポンプ場放流渠の様子

4. 新たなまちづくり関連事業

R7.12.31 現在　※前回(R7.8.31)からの増減をカッコ書きで表示

国道349号別線(山側ルート)整備



施工延長	着工延長	完了延長
6.0km	6.0km	2.0km
完了予定年度	着工率	完了率
令和７年度	100.0%	33.3%

トンネル工事進捗状況

種別	工程	進捗状況	進捗率
猿跳岩トンネル（1号トンネル）	トンネル掘削	1,621m/1,621m	100.0%
	覆工コンクリート	1,621m/1,621m	100.0%
耕野火石坂トンネル（2号トンネル）	トンネル掘削	257m/257m	100.0%
	覆工コンクリート	257m/257m	100.0%
大張ウソコトンネル（3号トンネル）	トンネル掘削	1,893m/1,893m	100.0%
	覆工コンクリート	1,893m/1,893m	100.0%

事業概要

国道349号は、茨城県水戸市から福島県伊達市を経由し、宮城県柴田町を結ぶ約260kmの幹線道路です。このうち丸森町内の当該路線は、平成31年4月1日より、重要物流道路の代替・補完路に指定されています。

宮城県伊具郡丸森町耕野不動～舘矢間山田間の約14kmの区間（宮城県管理）は、令和元年東日本台風（台風第19号）により被災したため、国土交通省の権限代行により災害復旧事業を実施しています。 丸森町耕野不動～大張川張間の約8kmの区間は特に被害が大きく、また国道349号が抱えている課題も大きいことから、大規模災害からの復興に関する法律に基づき、再度被害防止のため山側への別ルートを整備します。

山側への別ルートによる整備効果

山側への別ルートで本復旧を進めることにより、国道349号が抱えている交通の安全性、土砂災害等に対する安全性、異常気象時の道路冠水の課題が解消されます。

山側への別ルート整備

交通安全性の向上

完全2車線整備により、幅員狭小箇所は解消
⇒幅員は7.5mとなり幅員狭小箇所は解消、規制速度を満足しない線形不良個所も解消され、交通安全性が向上

土砂災害等に対する安全性の向上

山地部はトンネルにて整備
⇒落石・崩壊箇所や土石流危険個所は、トンネル整備(3区間、合計3,8km)により土砂災害等に対する安全性が向上
異常気象時の通行規制が解消

異常気象時の道路冠水の回避

山側への別ルートは、高台へ整備
⇒盛土・橋梁整備により、道路冠水を回避

山側への別ルート完成イメージ

完成イメージ①：たけのこ橋

完成イメージ②：土工部

完成イメージ③：大張ウソコトンネル

①

猿跳岩トンネル伊達市側坑口付近の施工状況

②

猿跳岩トンネル～耕野火石坂トンネルの施工状況

③

羽出庭大橋付近の施工状況

④

大張川張地内（終点部付近）の施工状況

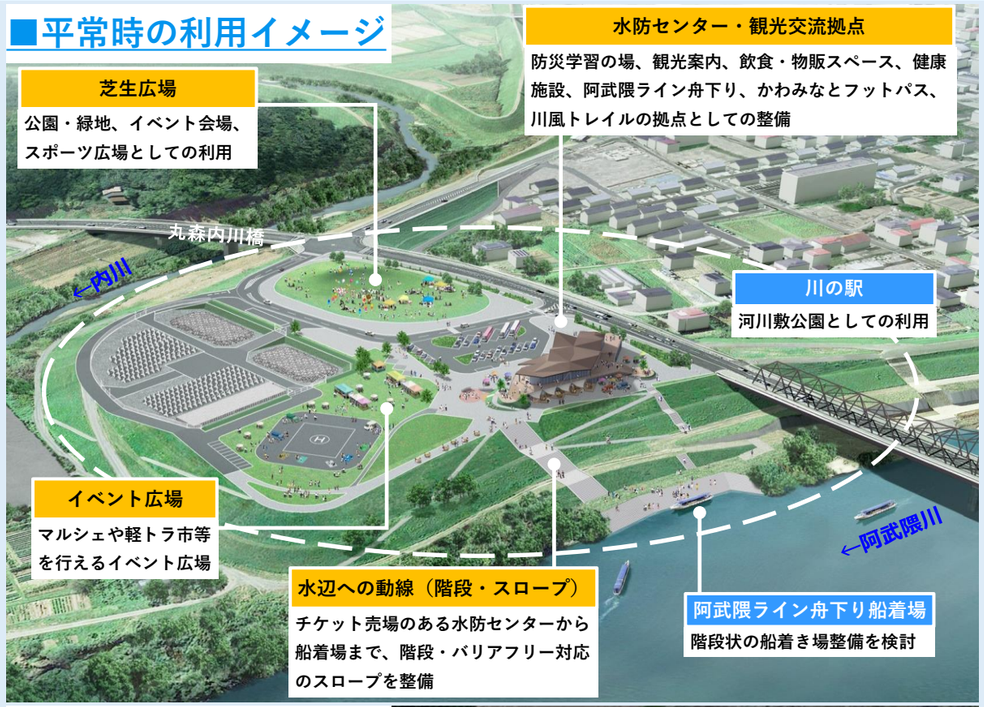
4. 新たなまちづくり関連事業

R7.12.31 現在

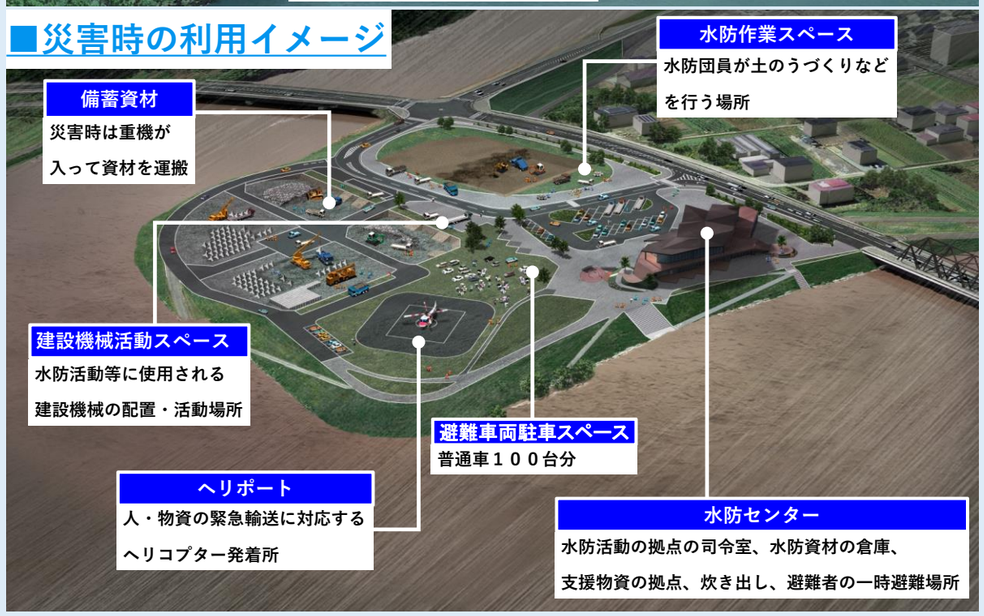
丸森町MIZBEステーションの整備

事業	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度
丸森町MIZBEステーション(敷地)	設計・用地確保等 →	盛土・資材制作工事 →	→	舗装,芝張り工事 →	→	オープン予定
かわまち交流センター（水防センター）	基本構想・基本計画 →	→	基本設計・実施設計 →	建設工事 →	→	

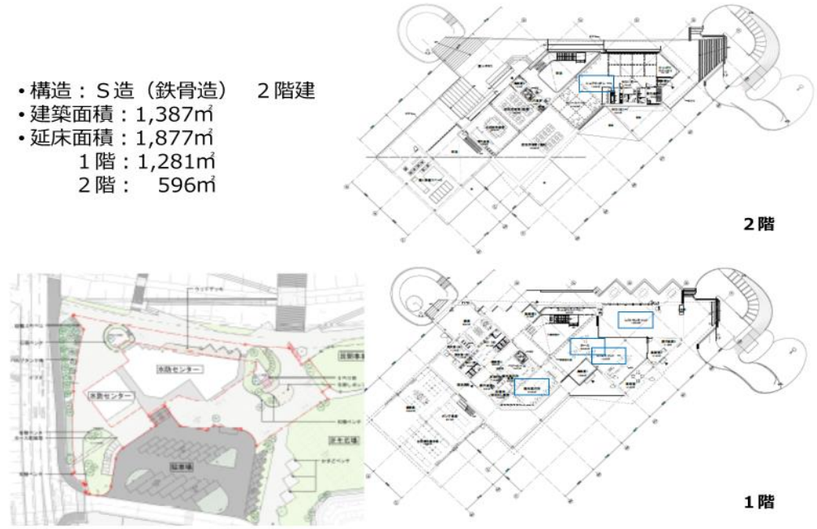
■平常時の利用イメージ



■災害時の利用イメージ



かわまち交流センター（水防センター）の建設イメージ

かわまち交流センター（水防センター）の整備概要

- 構造：Ｓ造（鉄骨造）　２階建
- 建築面積：1,387㎡
- 延床面積：1,877㎡
  - １階：1,281㎡
  - ２階：　596㎡